

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	セントラル・パーク てんま			
○保護者評価実施期間	R 7 年 2 月 1 日 ～ R 7 年 2 月 2 8 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	3
○従業者評価実施期間	R 7 年 2 月 1 日 ～ R 7 年 2 月 2 8 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	R 7 年 3 月 2 1 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの安心感と満足度が高い	・こどもが安心して過ごせる環境作り（清潔で心地よい空間） ・個々の特性に合わせた支援の提供	・より多様なプログラムの導入 ・こどもの声を反映した支援内容の改善
2	生活空間や環境の整備	・バリアフリー化や情報伝達の工夫 ・こどもの活動に適した空間づくり	・設備のさらなる充実 ・環境改善に向けた利用者の意見収集
3	個別支援計画の適切な作成と支援の実施	・こどもや保護者のニーズを踏まえた支援計画の作成 ・支援計画に基づく適切な支援の提供	・定期的な計画の見直し ・支援内容のさらなる多様化
3	支援プログラムの柔軟性	・個々の発達段階に応じた支援内容の変更	・こどもの興味関心をより反映した活動の追加 ・職員研修を通じた支援の質向上

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所・幼稚園等との交流機会が少ない	・地域との連携不足 ・コミュニティとの関係構築の機会が少ない	・地域の教育機関との協力体制を強化 ・他の子どもたちとの交流機会の創出
2	家族支援の充実度に課題	・家族支援プログラムの周知不足 ・保護者向けイベントの少なさ	・ペアレント・トレーニング等の機会を増やす ・保護者同士の交流を促すイベントの開催
3	相談・申入れ対応の整備が不十分	・相談窓口の周知が不十分 ・迅速な対応体制の確立が必要	・相談窓口の周知強化 ・相談に対するフィードバックの仕組み作り
4	非常時対応や安全対策の認知不足	・訓練の実施頻度が少ない ・保護者への周知が不足している可能性	・訓練の実施日や内容を事前に通知し、終了後には報告書を配布 ・訓練の様子を写真や動画で保護者に共有し、実際の対応を見てもらう ・事故防止・緊急時対応のマニュアルを保護者向けに分かりやすく説明